



マイコプラズマ肺炎



マイコプラズマ肺炎が流行しています。

「肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*)」という細菌の感染による呼吸器感染症です。



ポイント

- ✓ 頑固なせきをとまなう
- ✓ 小児や若い人に比較的多い
- ✓ 1年を通じてみられ、秋冬に増加する傾向



症状

- 発熱や全身の倦怠感(だるさ)、頭痛、せきなど
- **せき**は熱が下がった後も**長期にわたって(3~4週間)続く**
- 一部の人は肺炎となったり、重症化することもある

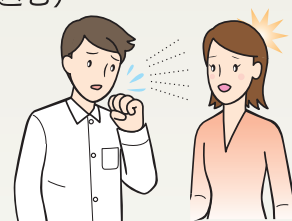


早めに医療機関で診察を受けましょう



感染経路

- **接触感染**(感染者と接触)や、**飛沫感染**(感染した人のせきのしぶきを吸い込む)
- 家庭内感染のほか、学校などの施設内でも感染することもある
- 感染してから発症するまでの潜伏期間は**長く、2~3週間くらい**



予防方法

手洗いはしっかりと。タオルの共用は避けましょう。

- 普段から**流水と石けんによる手洗い**や**アルコールによる手指消毒**をすることが大切です
- また、感染した場合は、家族間でもタオルの共用は避けましょう
- せきの症状がある場合には、マスクを着用するなど**咳エチケット**を守ることを心がけましょう



アルボースのホームページ「衛生ひろば」にて、手洗い、手指消毒、うがいの手順を示したマニュアルポスターなど、衛生情報を公開しています。

左記QRコードを読み取るか、下記URLを直接入力して、ご利用ください。

<https://www.arbos.co.jp/sanitationplaza/>

